

2012 年 2 月 24 日

報道関係各位

中部学院大学

文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム

進路決定率 100% 進路満足度 100%の 巣立ち支援体制の確立「成果報告会」を開催

中部学院大学（岡本 健 学長）は、2009（平成 21）年度から文科省「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラムの採択を受けてきましたが、今年度末で終了するのにあたり、3 年間にわたる事業の成果報告会を開催します。

本学は同プログラムにおいて、「進路決定率 100%、進路満足度 100%の巣立ち支援体制の確立」をテーマに、学生の就職支援を進めてきました。（別紙参照）。

今回の成果報告会では、本学独自の指導プログラム「学習 PPM（プロダクトポートフォリオマネジメント）プログラム」や、学生の基本情報を一元化して共有する「学生支援ファイル」、産学連携による雇用者と卒業生の満足度調査の結果を報告する予定です。

記

- **日時** 2012（平成 24）年 3 月 3 日（土）13：30～16：00
- **場所** ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 岐阜駅サテライト教室
（JR 岐阜駅構内 2F TEL：058-267-6478）
- **出席者** 産業界（社会福祉施設＝介護、養護、保育）、一般企業、
教育関係者（保育園、幼稚園、高校、大学）
官界・公的団体（岐阜労働局、県経営者協会）ほか

■ 成果報告会（概要）

1) 本学独自の学習 PPM プログラムの開発と導入

基礎教育、教養教育、専門教育及びキャリア教育を結びつけ、学習意欲と能力開発を促すための指導プログラム

2) 学生に寄り添った学生支援ファイルの開発および支援活動の推進

学生の基本情報を一元化して共有し、クイックレスポンスによる支援を目指す

3) 巣立ち支援体制づくりの取組事例の報告

人間福祉学部／子ども学部／リハビリテーション学部／経営学部／短期大学部（特別参加）

4) 満足度調査（最新版）の報告

産学連携による雇用者と卒業生の満足度調査の最新結果を報告

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学キャリア支援センター（担当：田口 センター長） TEL:0575-24-2216

中部学院大学

「進路決定率 100%・進路満足度 100%の巣立ち支援体制の確立」

【概要】

この取り組みは、学生の卒業後、40年間、地域に根を下ろして豊かな人生を送るための基盤づくりと位置づけている。学内対策を基盤に、地域の求人ニーズ調査、卒業生や保護者との密接な関係の構築、県経営者協会など外部機関との連携を図る。併せて、情報のデータベース化、評価検証機関の設置などで学生支援体制を強化する。

(学内対策)

- ・ 学生の意欲、主体性、就職スキルを高める少人数のラーニング・コミュニティの形成
- ・ 内発的なキャリア開発力の育成
- ・ 就職行動遅滞者・ミスマッチを繰り返す学生の早期発見

【趣旨・目的】

- ① 進路決定率 100%の達成を目指す
- ② 学生と雇用双方の満足度 100%の達成を目指す

【具体的な取り組み】

- ・ 卒業生も含めた学生の情報、雇用側の評価、満足度などの情報をデータベース化する
- ・ 有資格者によるカウンセリングスタッフを配置し、個別対応の窓口機能を強化する
- ・ 取り組み成果を産官学連携体制で検証し、学生のキャリア開発力形成支援を強化し、目標の達成を目指す。